

NPO法人 くにたち農園の会 2023 活動報告書



「くにたち農園の会」につきまして

2013年にコミュニティー農園「くにたち はたけんぼ」を開園。2016年にNPO法人として設立。現在、「はたけんぼ」を筆頭に、「子育て古民家 つちのこや」「ゲストハウス ここたまや」「認定こども園国立富士見台団地 風の子」「レンタルスペース 畑の家」と5つの事業所を展開。「くにたち はたけんぼ」には年間7000人以上の方々を迎えています。「耕そう！遊ぼう！つかみ獲ろう！東京の田畑で育つ生きる力」をテーマに、「土に根差し 共に育つ たくましい地域を次世代へ」の実現を目指しつつ、「農体験」と「子育て」を2本柱に、田畑とつながる子育て支援や多様な人々への農や自然体験を実践しています。

（くにたち農園の会ホームページ <https://k-nouennokai.org/>）

ご挨拶

社会がダイナミックに変わる予感がします。私たちの活動拠点である国立市の最新の人口を見ると6歳以上の子どもは各年齢600人以上ですが、3～5歳は500人台、0～3歳になると400人台と急減しています。一方で学校に行かない小中学生の数は過去最多を更新しつづけています。

そんな中、いま私たちにできることは？ 次世代に残すべき地域環境とは？ その問いに確信をもって答えられる人は少ないでしょう。

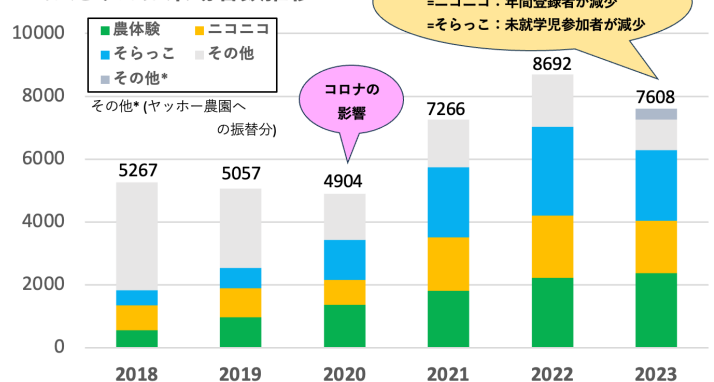
私たちNPOくにたち農園の会は子育て世代による地域づくりを実践し、「土に根差し 共に育つ、たくましい地域を次世代へ」というビジョンを掲げています。大きな問いへの答えは難しくとも、日々子どもたち、地域の課題と向き合い、私たちなりのビジョンに基づく小さな行動の積み重ねが道を拓くと確信しています。

理事長 小野淳

小野 淳



はたけんぼ来場者数推移



〈農園事業〉

農体験事業 稲作・畑体験

2023年度は、6月頭の台風によって多摩川からの取水口が崩落し、田植えが7月の中下旬までできなくなってしまうという大きなアクシデントに見舞われ、事業としては大きなストップがかかる1年となりました。併せて7月の酷暑と雨不足に見舞われ、谷保地域でも枯れてしまった野菜も多く見受けられました。

そんな状況の中でも、数々の日程調整にも応じていただき、田んぼに通ってくださった参加者の皆様には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。毎年の気候変動の予測もますます難しくなってきましたが、関わる皆様には“農”を通して、自然の厳しさはもちろん、そこから得られる豊かさや気づきを引き続き伝えてまいります。
(武藤芳暉)

〔活動記録、活動実績〕

〈親子田んぼ体験〉

総計: 806名

田植え/6-7月 計242名

稲刈り/9-10月 計266名

収穫祭/11月 計298名

〈大人の田んぼ倶楽部〉

総計: 233名

種まき/5月 36名

田植え/6月 21名

草取り/6-7月 49名

稲刈り/10月 31名

収穫祭/11月 23名

注連縄/12月 18名

餅つき/1月 35名

〈その他〉: 総計952名

くにたちどろまみれ 126名

国産花火大会 79名

外部協力プログラム 747名

田んぼ・小麦・綿藍・シルク・餅つき&注連縄づくり等



稲刈り:大人の田んぼ倶楽部

用水トラブルを乗り越えた収穫！



収穫祭:新米を食べる前の脱穀機のお披露目

〈農園事業〉 畑の家・みんな畑

2020年より始まった「畑の家/みんな畑」事業も無事3年を迎えました。
2023年度は、草木染めの年間体験を農体験プログラムである大人の田んぼ倶楽部と連動して行うなど大人向けの染め物体験がより活発になりました。
レンタルスペースとしては、一部外部委託を行うことにより、登録メンバー以外の単発利用者の受入も積極的に行う体制ができ、新しい収益源を生み出すこともできました。
みんな畑も竹藪の開墾がひと段落し、空間が拡がり、地域循環農園ヤッホーを主とした取り組みである「田畑とつながる生ごみ倶楽部」の活動も経て、地域の資源循環のための堆肥舎の拡張も行うなど、2024年度の活動に向けて、より空間・設備も整う一年となりました。
(武藤芳暉)

[活動記録、活動実績]

〈畑の家〉
会員15名
利用回数 235回
利用時間総数 825時間
月平均 68時間

〈イベント総計〉 235名
大人の染色 40名
酵素づくり 47名
手しごと倶楽部 38名
生ごみ倶楽部 24名(9回)



藍染:毎年恒例の沈殿藍講座の最後の藍染



堆肥:田畑とつながる生ごみ倶楽部での堆肥づくり

〈観光事業〉 ゲストハウス ここたまや

コロナ禍も過ぎ、海外からの宿泊客が戻ってきました。
学生団体「たまこまち」との連携も7年、開業して6年、宿泊予約も好調で、2023年度は部屋のやりくりにも苦心、ありがたいことに2024年度もすでに宿泊予約がどんどんと埋まってきています。

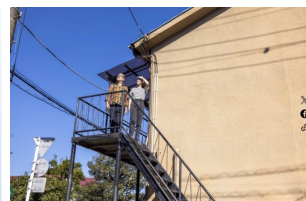
また、東京都のインバウンド公式サイトで農体験とゲストハウスが記事と動画で紹介される、学術論文で事例研究の対象となるなど注目を集めています。
たまこまちメンバーから農園の会の学生スタッフになってくれる流れも定着、卒業生のなかには結婚して谷保に定住してくれたメンバーもいます。

新たな展開を予感させるトピックスが数多かった1年でした。(小野淳)

[活動記録、活動実績]

宿泊日数:172日
宿泊者:124名
(うち外国籍20名)
延べ宿泊日数:343日
アパート利用者3名

事業意欲の高い大学1年生が複数参加してくれたことで、運用がスムーズに。
中心メンバーが2024年度も残るので、インバウンド需要への対応など新たな展開が期待できる。



東京都インバウンド誘致公式サイト TokyoTokyoより



宿泊と農体験がセットとなったプログラムが紹介



学生団体「たまこまち」初代～6代目現代表が「はたけんぼ」に集合

〈子育て事業〉 認定こども園国立富士見台団地 風の子

風の子の保育目標は“思いっきり遊べる元気な子”。

思いっきり遊べるってどんなことでしょうか？ やりたい！ 食べたい！ という気持ちは、生きる力そのもの。
これは大人が育てるものではなく、子ども自身が育むもの。子どもたちの「やりたい！」が溢れるよう、風の子では今年度から自由保育を取り入れました。
朝のお集まりからお帰りの時間まで、時間を区切ることなく遊びつくすことができます。昼食も、大まかなお昼の時間に自由に食べることができます。大人の都合で遊びが途切れることなく集中して遊びこめるよう、大人はその環境を支えます。「お腹減った～！」と園舎に戻って来る子どもたちの笑顔に、大きな手ごたえを感じています。
(小野宏子)

[活動記録、活動実績] 園児36名/職員22名

〈園行事〉
入園式/親子遠足/バス遠足/日曜参観/お泊り保育/夏季保育/夏・秋祭り/運動会/秋の遠足/焼き芋/お楽しみ会/餅つき/レストランやさん/お別れ遠足/卒園式/他 誕生会や季節行事〈地域に向けて〉
風の子キッチン5回開催 延べ233人参加/2歳児親子風の子広場・園庭開放 29回開催 延べ343人参加/Everylyコンサート開催 62名参加

みんなで楽しむ運動会！



みず、サイコー！

＜子育て事業＞ 国立市地域子育て支援拠点事業 つちのこひろば

開所から6年。
コロナ禍の数年を乗り越え、今年に入りやっと、活動のほとんどを予約不要のふらっと立ち寄れるスタイルに戻すことができました。
新しく始めた「発達おしゃべり会」では、理学療法士さんを迎え、子どもたちの成長をいろいろな側面から考えました。また、地域のお母さんによる「ママ持ち込み企画」では、親子で楽しく過ごせる場をつくっていただきました。
最近では、“ひろばでこんなことができるかも”とお声掛け頂く機会も増え、コロナ禍で知らず知らずのうちにできてしまったバリアが徐々に解け、いろいろな場面でやっと満足に交流ができるようになったと感じています。これからも、皆さんと共にひろばを育てていくことができれば有難いです。(加藤彩加/小林明枝)

【活動記録、活動実績】
利用者数(累計) 4,742名
上半期: 2,248名
下半期: 2,494名

=あそびの講座
わらべうた、音楽・表現あそび、おもちゃひろばなど。
=まなびの講座
タッチケアや食育、歯育て講座、発達おしゃべり会など。
=出張ひろば
地域の公園にスタッフが出張し、外あそびを実施
=その他
畑より、ママ持ち込み企画、絵本シアター、リサイクルバザー等実施



離乳食講座にてみんなで学びの時間



城山公園にて「絵本シアター」を楽しむ

＜子育て事業＞ 放課後クラブ ニコニコ

セブンイレブン記念財団のNPO基盤強化助成3年間の最終年度。9年目となる放課後クラブニコニコですが、参加者の負担を減らそうと設定した従来の金額での事業継続は助成金なしでは難しく、2024年度からは参加費を上げる判断をしました。

それに伴い、法人独自の参加費補助制度として、行政の就学援助を受けているご家庭に対し、参加費を無償にする取り組みを始めると、すぐに予定していた定員数の申し込みがあり、学校・児童とは違うはたけんぼでの活動の必要性を再認識しました。すっかり定着した空の下で過ごす放課後の時間ですが、近隣の田畑はまた大きく宅地開発され、この活動を続けていくことの難しさと大切さをひしひしと感じています。(村井里子)

【活動記録、活動実績】
参加者: のべ1636名
実施: 174回

=田んぼ(種蒔き/田植え/収穫/竈門新米ごはん)
=綿と藍(種蒔き/収穫/藍の生葉染め/綿紡ぎ/機織り)
=その他野菜栽培
=焚き調理(炊飯/味噌汁/お月見団子/ピザ/うどん/味噌/餅つきなど)
=クラフト(竹・木工)
=他(動画作り/ハロウィンコスプレ/やぎ散歩/ペットボトルロケットなど)



田んぼでどろんこ



戦いごっこでポーズ

＜子育て事業＞ 森のようちえん 谷保のそらっこ

「空の下であそぼう」が合言葉！2023年度も多くの親子、子どもたちと活動できました。
「平日は難しいけれど、休みの日なら参加できる！」という声に応え、幼稚園児～小学生対象のはっぱひろば(日曜日クラス)を2クラスに拡充、遠方からの参加者も増えた1年でした。
はたけんぼの自然の中、かけがえのない親子時間や子ども時代を過ごし、自然の不思議に触れ、自然科学の学びを通して知的好奇心の種をまく、そんなひろばでありたいと思います。
今後も、そらっこらしい温かな子育ての輪を広げ、五感を耕し、たくましく生きるための根っこを育て、一人ひとりが夢中になることを見つけて 目を輝せる瞬間を共にしたいと思います。(荒木友梨)

【活動記録、活動実績】
年間65回開催
延べ1374人参加

<はっぱひろば
&にじっこひろば>
キャンプ、田んぼの1年(代掻き、田植え、稲刈り、脱穀)、野菜スタンプ、砂、絵具、粉、スイカ割り、木工、寒天、ゴム実験、染物、レーザークラフト、蜜ろうキャンドル、キャンドル等

<もくもくひろば>
ヤマメ掴み取り、餅つき

<親子オープンデー>
スライムづくり、アロマクラフト



ナイフワーク 木のえんぴつ(はっぱひろば)



寒天あそび(にじっこひろば)

＜子育て事業＞ フリースペース はたけんぼ

2023年度の登録者は約50名となり、国立市をはじめとした近隣校で学校の出席扱いとして認められ、学びの多様化としての居場所につながりました。国立市の教員研修の場となり、先生方に活動を体験いただく機会もありました。

子どもたちの「やってみたい！」の気持ちから生まれた、ヤギとうさぎの飼育。小屋作り。うさぎの出産、ベビーラッシュ、死。生き物との関わり方を専門家に質問したり、図鑑で調べたり…体験から多くの学びがありました。

一年間の学びをポートフォリオにまとめ、発表する機会も設けました。幅広い年齢層で過ごす中、子どもたちの絆が深まった1年。応援して下さる皆さまに感謝し、よりよい活動を続けていきます。
(荒木友梨)

[活動記録、活動実績]

年間101回開催
延べ943人参加
＜思い思いに＞
火起こし、料理、ヤギや
烏骨鶏やウサギのお世
話、鬼ごっこ、木工
＜みんなで協力＞
パーティー企画(ハロウ
ィン/クリスマス)、修了式
の企画
＜遠足企画＞
海でカヌー、工場見学
＜教員研修の場＞
夏の草木染3日間

未就園児や留学生との
交流。ヤギやウサギを連
れて学校訪問を実施

まとめの会



やぎさんぽ

＜子育て事業＞ 旅するがっこう

はたけんぼを飛び出して、大いに冒険した1年でした。

夏(5泊6日): 北海道そらち自然学校
・いぶり自然学校(カヌー・SUP)
五島列島福江島(4泊5日)
秋(1泊2日): 相模湖キャンプ場(カヌー)
冬(11泊12日): いぶり自然学校
・そらち自然学校(スキー・雪遊び)
日帰り: 江ノ島探検、胴網海岸、葉山磯遊び、スキー

北海道では、長期間を共に過ごし、大家族のような関係性を築きながら森の暮らしを体感。鹿を一頭さばく経験もしました。「命とは」に、参加者がそれぞれ向き合い、感じとり、お肉だけでなく、皮でシェイカーや太鼓作り、骨のパズルなど国立へ戻ってきてからも”旅の余韻”を味わいました。(荒木友梨)

[活動記録、活動実績]

＜日帰り旅＞
実施回数 9回
参加者 延べ81人
江の島カヌー
油壺海岸 海遊び
葉山磯遊び
御岳ラフティング
＜宿泊旅＞
実施日数 32日間
参加者 延べ147人
長崎五島列島福江島
北海道イコロの森&
いぶり自然学校 森づくり
相模湖カヌーキャンプ
ハケ岳アレルギー
フレンドリーキャンプ
長野思いつき雪遊び



アウトリガーカヌーに挑戦！in江ノ島



新雪の中で思いつき雪あそび！in長野



特定非営利活動法人 くにたち農園の会
〒186-0011 東京都国立市谷保 5119(やぼろじ内)
電話 042-505-7200

2016 年 12 月 2 日 非営利活動法人内閣府認証取得
2016 年 12 月 15 日 設立 (登記完了)

＜役員＞

理事長 小野淳、副理事長 佐藤有里/武藤芳暉

理事 5名、監事 1名

＜事業所＞

○コミュニティ農園「くにたち はたけんぼ」
○田畑とつながる子育て古民家「つちのこや」
○ゲストハウス「ここたまや」
○認定こども園「国立富士見台団地 風の子」
○畑つきレンタルスペース「畑の家」
＜ホームページ＞

<https://k-nouennokai.org>

SPECIAL THANKS to :

(順不同敬称略)

(株)メトロール ニッポー設備(株) (一社)真山舎 WAKUWORKS(株)
満建築工房(株) (株)エマリコくにたち タエアカデミー 為井淳一 田中容子
石井明日香 田口正弘 タグチユマ 松川久美 太田洋行 杉本茂樹 中宮瑞穂 立石智子
立石裕己 山本壽恵 佐山順子 セカイムラ東京畑カツ部 岸本良樹 suwa 首藤なずな
馬淵愛 佐野麻子 羽原寛子 太田真帆 前川友子 山田里子 大樹おやじの会 原島則夫
緑川まゆ 野原勇 木村淳二 中山昭子 早川紗枝 庄司奈美 LOHATY 吉川友紀
吉田有沙 佐藤誠二 大迫典子 横沢玲衣 小出由美 松橋初馬 賀曾利尚裕 関野吉春
安井恵子 大久保樹 武藤彰 榎戸義明 十亀修介 大谷俊樹 本多航 川村佳男 三澤拓也
五十嵐由紀 酒井舞子 SPEAC, inc 日下竹彦 坂根千里 瀬崎章吾 小野勲
中野島いっさ 望月さちこ 伊藤裕美子 中村敬子 高橋浩子 中谷純江 佐藤泉
鈴木美香 田中麻子 森田慧 河野真太郎 田中えり子 北里圭司 那波ゆず 新井弓子
徳江順一郎 吉田雄人 菅野潤 吉野卓 平田未緒 (株)働きたかた研究所 鈴木徳子
七種奈穂子 岡崎浩樹 高瀬真理子 中 岩瀬美帆 長治孝明 佐藤素花 多田佳子
細川敬一朗 齊藤亜紀子 長島葉子 武藤悠里 村上悠紀 宮川美緒 中込由美子
内川美菜実 林知香 向井幸恵 高瀬瑞恵 NPO法人オーシャンファミリー 田村弘明
相田直人 阿部武生 吉田千賀子 中込満 松原貴美子 野島美佳 河村英子 加藤彩加
和久倫也 村田憲郎 池田剛彦 小野淳 小野円 蔵田一美 小林未央 是川夕 笹泰子
佐藤有里 中山隆志 村井祥平 村井里子 村田和歌子 菅原由美 西脇さやか 松尾祐子
小野宏子 田中沙織 橋立真美 小川純子 川口さやか 横田拓也 松浦えりか 金井大治
追谷優希 古谷苑子 松川久美 富山タ可里 南部良太 小林明枝 安齋亜由美
武藤芳暉 荒木友梨 井龍あい子 佐藤アミ 長岡有希子 松本卓也 武藤あかね
大庭まゆみ 佐藤留美 田中友統 高野宏 坂東正朗 小山美和 近藤陽子 城所久恵
大畑理恵 高瀬健男 安保翔太 瀬上幸子 池崎オサム 富田みどり 水田貴英子
松橋卓司 外池真喜子 庄司かおり 平石肇 岩澤みどり 市村千寿 柴田由香里
望月沙知 黒崎美穂子 太田夏希 横田三津子 太田友美 大森美帆 鴨志田純 横田大輝
山本智恵